

国立大学法人三重大学 知的財産報告書

2005 年度-2006 年版

(平成 17 年度-18 年版)



知的財産統括室

平成 19 年 2 月 21 日

1. はじめに

平成 16（2004）年 4 月 1 日に国立大学が法人化され、その同日国立大学法人三重大学では学長直轄組織である知的財産統括室を設置し、特許庁の「大学における知的財産管理体制構築支援事業」に採択されました。平成 16 年 6 月より、本学へ派遣された知的財産管理アドバイザーの支援のもと、その活動に取り組んで参りましたが、すでに 2 年 6 ヶ月の経験を積み、独自の知的財産管理体制を確立することができたと考えています。本知的財産報告書はその成果を纏めたものです。知的財産は、本学のミッションの一つである社会貢献活動（産学官連携を含む）等にとって必須の経営資源であります。今後も本学から生み出された知的財産の保護と活用、そして「**知的創造は人づくり**」のスローガンを掲げて、それをベースにした**地域活性化人材の育成**に取り組んで参ります。学内外の皆様のご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

理事・研究担当副学長、知的財産統括室長 **森野 捷輔**

2. 平成 17 年度の目標と成果

目標：

- 1) 特許等出願 40 件以上（発明者人口 410 名；助手以上の理系教員数、付属病院に所属する者除く）
- 2) M i p 特許塾（特徴；特許文献の検索及び明細書の作成演習を組み合わせた実践的なもの）の開催、対象者；学内院生以上、本塾は平成 16 年度からスタート、平成 17 年度より県内外の中小企業等にもオープンとした。
- 3) 知的財産ポリシー及び知的財産規程の改正→成果：平成 18 年 4 月より施行済み（特徴；①発明等に係わる権利の大学への承継決定責任者を明記した。②発明等に係わる権利の一部を発明者が所有できるようにした。③大学が発明者から権利を承継する基準、発明の対価、学生の取扱、著作権の取扱、発明者の異動にともなう注意事項、及び研究室の長・研究代表者の管理責任等を明記した。ホームページに掲載中）。
- 4) 有体成果物の取り扱い規定の新設→成果：平成 18 年 4 月より施行済み（ホームページに掲載中）。
- 5) 知的財産管理ソフトの導入と管理→成果：平成 18 年度より実施済み。

3. 平成 18 年度の目標と成果（平成 19 年 1 月末まで）

目標：

- 1) 特許等出願 45 件以上
- 2) 特許等取得、累積で 10 件以上
- 3) 啓発活動：知的財産活用シンポジウム、M i p 特許塾等の開催→4. 施策の項をご参照下さい。
- 4) 知的財産の活用（知的財産収入を平成 17 年度よりアップさせる）

- 5) 研究ノート導入の検討→平成19年2月三重大学オリジナルのもの入荷予定、その後知的財産統括室ホームページ上で啓発予定。
- 6) 知的財産表彰制度の検討→たたき台作成し検討中、来年度上期から実施予定。
- 7) 知的財産統括室ホームページ (<http://www.crc.mie-u.ac.jp/chizai/>) の全体見直し→平成18年7月末済み。

成果（平成17年度分含む）：

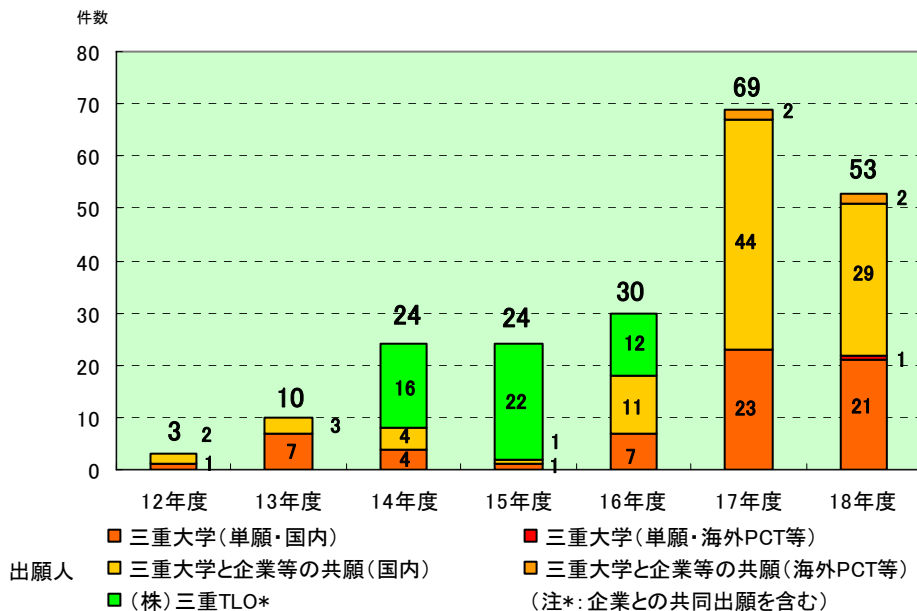


図1 特許等出願件数の推移（平成19年2月21日現在）

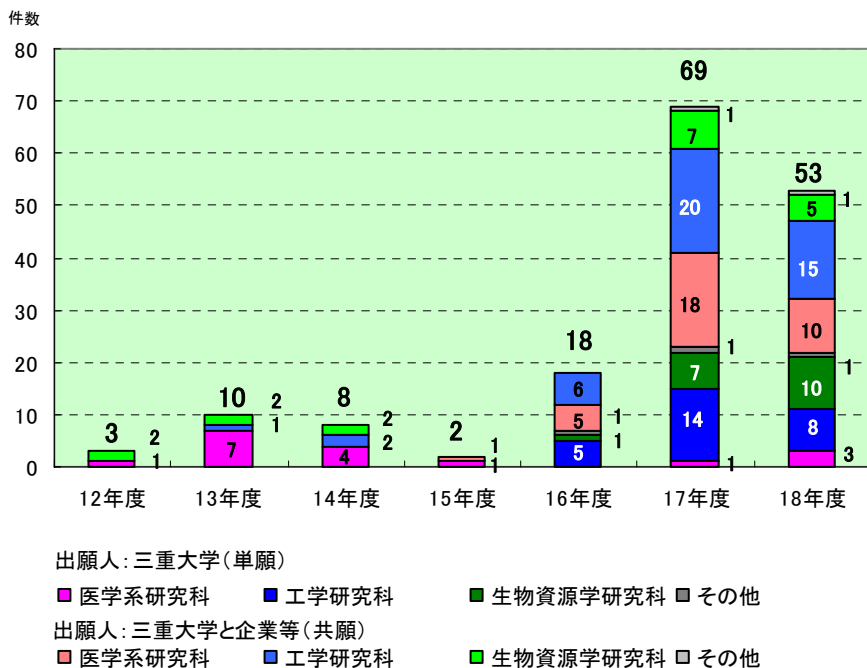


図2 学部毎の出願件数（平成19年2月21日現在）

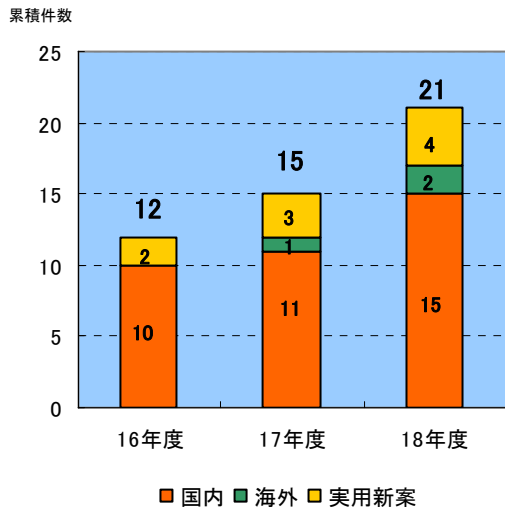


図3 特許等取得件数（累積）の推移（平成19年2月21日現在）
 平成18年度目標を達成した。
 平成17年中に国内8件取得、その年の取得件数大学第10位（特許庁調べ）

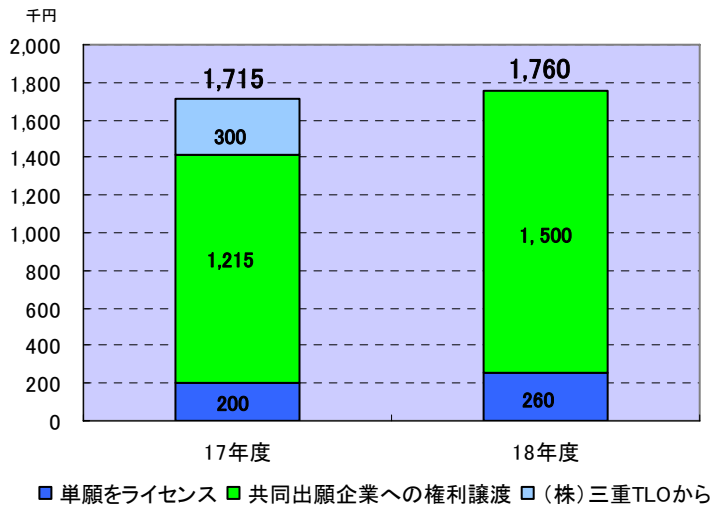


図4 知的財産収入の推移（平成19年1月末日現在）
 平成18年度目標を達成した。

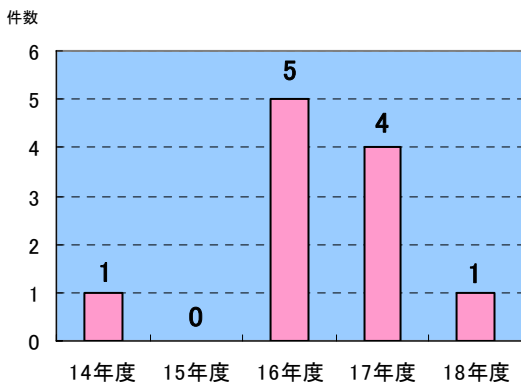


図5 知的財産をベースに立ち上がった本学発ベンチャー企業

4. 施策

主なものを以下に記す。

- 1) 知的財産活用シンポジウム開催（平成 18 年 10 月 26 日）、テーマ「大学等の知的資産を核として三重県産業の振興を考える」、参加者：115 名、そのポスターを付録 1 に示す。
- 2) Mip 特許塾開催（平成 18 年 6－12 月）、そのポスターを付録 2 に示す。
- 3) Mip 特許塾特別編開催（平成 18 年 11－12 月）、そのポスターを付録 3 に示す。
- 4) mini-Mip、及び研究室訪問 平成 18 年 4 月－平成 19 年 1 月末まで総計 58 回
- 5) 三重大学単独出願特許について、原則、出願後 6 ヶ月で公開することとした。
- 6) 大学発ベンチャー企業を知的財産の観点から支援：2 社（平成 19 年 1 月末まで）
- 7) 国内外の知的財産流通に係わるイベントへ参加
 - ・ BIO2006（シカゴ）
 - ・ 第 5 回国際バイオ EXPO（東京ビッグサイト）
 - ・ 第 5 回産学官連携推進会議（京都国際会館）
 - ・ イノベーション・ジャパン 2006－大学見本市（東京国際フォーラム）
 - ・ バイオジャパン 2006（大阪国際会議場）
 - ・ 産学交流テクノフロンティア 2006（名古屋吹上ホール）
 - ・ リーディング産業展みえ 2006（四日市ドーム）
- 8) 学内産学官連携コーディネーターとの連携会議 5 回（平成 19 年 1 月末まで）
- 9) 県内知的財産ネットワークとの連携、講演 1 回（平成 19 年 1 月末まで）

5. 国立大学法人三重大学単独所有特許等（平成19年1月末まで）

公開・登録されているものを表1に示す。

表1-1 三重大学単独所有公開特許

特開2004-261144：組み換え微生物、有機性廃棄物の嫌気性消化方法 公開日 平成16(2004)年9月24日 発明者 粟冠和郎、大宮邦雄、木村哲哉、森本兼司（大学院生物資源学研究科）
特開2005-304413：小豆発酵食品 公開日 平成17(2005)年11月4日 発明者 三島隆、服部健（大学院生物資源学研究科）
特開2006-212562：マイクロバブル発生ノズル 公開日 平成18(2006)年8月17日 発明者 社河内敏彦（大学院工学研究科）
特開2006-213551：カーボンナノチューブ成長法 公開日 平成18(2006)年8月17日 発明者 佐藤英樹、畑浩一、平松和政、三宅秀人（大学院工学研究科）
特開2006-242701：磁性体を含む材料の検査方法及び装置 公開日 平成18(2006)年9月2日 発明者 小竹茂夫、川上博士、長谷浩一、太田充洋、鈴木泰之、青山智胤（大学院工学研究科）
特開2006-239583：水質浄化用焼結体及びその製造方法 公開日 平成18(2006)年9月3日 発明者 太田清久、金子聡、原田拓也（大学院工学研究科）
特開2006-306733：泥中フミン物質の分離回収方法 公開日 平成18(2006)年11月9日 発明者 太田清久、金子聡、原田拓也

表1-2 三重大学単独所有登録特許等

日本国	
特許第3567220号：抗酸化剤およびその製造方法 登録日 平成16(2004)年6月25日 発明者 稲垣穰（大学院生物資源学研究科） 他 （三重県と共有）	
特許第3618084号：キチン含有廃棄物の処理方法 登録日 平成16(2004)年11月19日 発明者 粟冠和郎、木村哲哉、森本兼司	
特許第3646159号：抗テネイシンCモノクローナル抗体及び当該抗体を産生するハイブリドーマ 登録日 平成17(2005)年2月18日 発明者 吉田利通（大学院医学系研究科）	
特許第3648543号：血液凝固阻害活性有するブラジルサシガメ由来のTi-1蛋白質	
特許第3648544号：血液凝固阻害活性有するフトゲチマダニ由来のHI-2蛋白質	
特許第3648545号：血液凝固阻害活性有するフトゲチマダニ由来のHI-3蛋白質	

特許第3648546号：ブラジキニン産生阻害活性及び血液凝固阻害活性有するハマダラカ由来のAs-2蛋白質

特許第3648547号：血液凝固阻害活性有するフタトゲチマダニ由来のHI-1蛋白質

特許第3648548号：血液凝固阻害活性有するハマダラカ由来のAs-1蛋白質

特許第3648549号：血液凝固阻害活性有するブラジルサシガメ由来のTi-2蛋白質

登録日 平成17(2005)年2月25日

発明者 鎮西康雄 (大学院医学系研究科) 他

特許第3780299号：対象設備の診断方法、コンピュータプログラム、及び、対象設備を診断するための装置

登録日 平成18(2006)年3月17日

発明者 陳山鵬 (大学院生物資源学研究科) 他 (JSTと共有)

特許第3837518号：血液凝固阻害活性有するブラジルサシガメ由来のTi-4蛋白質

特許第3837519号：血液凝固阻害活性有するブラジルサシガメ由来のTi-3蛋白質

特許第3837547号：ネズミマラリア原虫由来のPbsp1蛋白質、当該蛋白質をコードする遺伝子

登録日 平成18(2006)年8月11日

発明者 鎮西康雄 他

米国

US 6,956,106 B2: Ti-3 Protein Derived from Triatoma Infestans Exhibiting Activity to Inhibit Platelet Aggregation

登録日 2005年10月18日

発明者 鎮西康雄 他

US 7,084,254 B2: Ti-4 Protein Derived from Triatoma Infestans Exhibiting Activity to Inhibit Platelet Aggregation

登録日 2006年8月1日

発明者 鎮西康雄 他

実用新案

実用新案登録第3106399号：体液漏出防止処置用具

登録日 平成16(2004)年10月20日

発明者 大西和子 (大学院医学系研究科) (企業と共有)

実用新案登録第3107716号：鍵盤楽器練習用補助器具

登録日 平成16(2004)年12月22日

発明者 高瀬瑛子 (教育学部)

実用新案登録第3117188号：電荷を有する微小球体の保持器具

登録日 平成17(2005)年11月24日

発明者 田丸浩 (大学院生物資源学研究科)

実用新案登録第3126504号：鍵盤楽器練習用補助器具

登録日 平成18(2004)年10月11日

発明者 高瀬瑛子

6. 知的財産統括室スタッフ（平成18年度）

室長（理事・研究担当副学長）

森野 捷輔 工学博士、Ph. D

客員教授・知的財産管理アドバイザー

飯野 顕 工学博士

特許庁／（社）発明協会 派遣（大学知的財産アドバイザー派遣事業）

助手

狩野 幹人 博士（学術）

研究支援推進技術補佐員

平野 芳充

研究支援推進技術補佐員

佐野 瑞美

社会連携フェロー・NEDO養成技術者

井沼 崇 知的財産検定2級

（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構 派遣（産業技術フェローシップ事業）

以上

本報告書の著作権は国立大学法人三重大に帰属します。

複製等を希望される場合は、知的財産統括室（TEL:059-231-5495、e-mail:chizai@crc.mie-u.ac.jp）へご相談下さい。

「大学等の知的資産を核として 三重県産業の振興を考える」

平成18年10月26日(木) 13:30

三重大学三翠ホール(講堂) 小ホール

13:30-13:45

開会挨拶

三重大学 学長 豊田 長康

三重県 副知事 望月 達史

13:45-14:20

基調講演 I

「地域社会における知的財産の役割-知的財産立国に向けて-」

特許庁 大学支援室長 荒巻 慎哉

14:20-14:50

基調講演 II

「中部経済産業局知的財産本部の取り組み」

中部経済産業局 特許室長 佐野 元次

14:50-15:00

休憩

15:00-17:00

事例報告及びパネル討論

「大学等の知的資産を核として三重県産業の振興を考える」

パネリスト

【三重県の取り組み】

三重県科学技術振興センター 総合研究企画部 部長 文橋倉 清和

【第一次産業における商標の活用】

三重県伊勢保健所 食の安全・安心監視課 課長、

みえのカキ安心協議会 文化 高村 康

【産学官連携と知的財産-ノリタケ伊勢電子(株)の展開-】

ノリタケ伊勢電子(株) 名誉会長、

(社)発明協会 三重県支部長 中村 正

【太陽化学における産学官連携と知的財産】

太陽化学(株) 研究推進室 次長 大久保 勉

【学術研究と知的財産(研究ノートをベースに)】

三重大学大学院 工学研究科 助教授 金子 聡

【新しい段階に入った三重大学の知的財産活動-地域での活用に向けて-】

三重大学 知的財産統括室 助手 狩野 幹人

モデレータ

三重大学 副学長・知的財産統括室長 森野 捷輔

17:00-17:10

閉会挨拶

三重大学 副学長・創造開発研究センター長 森野 捷輔

〔会場ご案内〕

三重大学 三翠ホール(講堂)小ホール

津駅(JR・近鉄)東口下車 タクシー等で約10分



三重大

起

〔参加無料：お申し込み先〕

三重大学 知的財産統括室

TEL&FAX:059-231-5495

E-mail:kanou@crc.mie-u.ac.jp

(担当:狩野 幹人)

三重大学 学術情報部社会連携チーム

TEL:059-231-9011

E-mail:renkei@ab.mie-u.ac.jp

(担当:世古 浩之)

主催:三重大学
共催:特許庁, 三重県, (株)三重ティーエルオー
後援:中部経済産業局

Mip 特許塾

Mie intellectual property

- | | | | |
|------|----------|----------------------------------|--------------------------------|
| 第1回 | 6/30(金) | ご存知ですか？知的財産権&
必要です！特許出願 | 知的財産管理AD・客員教授
飯野 顕 |
| 第2回 | 7/ 7(金) | ＜大学における特許出願＞
まずは、読んでみよう！特許明細書 | 知的財産統括室・助手
狩野幹人 |
| 第3回 | 7/14(金) | つぎに、探してみよう！特許文献（工学編） | 特許情報活用支援AD
長峰 隆 |
| 第4回 | 7/21(金) | つぎに、探してみよう！特許文献（バイオ編） | (株)三重TLO・技術移転部長
黒淵達史 |
| 第5回 | 9/ 7(木) | 目指せ！売れる特許 | 医学系研究科・特命教授
西村訓弘 |
| | | ＜事業化を目指した研究&特許＞
起業！特許を核に | |
| | | ＜起業を目指した研究&特許＞ | |
| 第6回 | 9/22(金) | そして、書いてみよう！
特許明細書（工学編） | 弁理士・客員教授
笠井美孝 |
| 第7回 | 9/29(金) | そして、書いてみよう！
特許明細書（バイオ編） | 弁理士・客員教授
小林洋平 |
| | | ＜研究成果を特許明細書に＞ | |
| 第8回 | 10/11(水) | ズバリ添削！特許明細書（工学編） | 笠井美孝 |
| 第9回 | 10/20(金) | ズバリ添削！特許明細書（バイオ編） | 小林洋平 |
| | | ＜特許明細書の添削＞ | |
| 第10回 | 11/17(金) | 【弁理士合格講座】弁理士試験への道：Step1 | 小林洋平 |
| 第11回 | 11/24(金) | 【弁理士合格講座】弁理士試験への道：Step2 | 笠井美孝 |
| 第12回 | 12/ 1(金) | 【弁理士合格講座】弁理士試験への道：Step3 | 笠井美孝 |
| 第13回 | 12/ 8(金) | 【弁理士合格講座】弁理士試験への道：Step4 | 小林洋平 |
| | | ＜短答式筆記試験の解答&解説＞ | |

時間帯：13:30～15:10

場所：三重大学創造開発研究センター3階研修・会議室（320号室）

定員：10名（定員になり次第、締め切ります）

対象：三重大学教員、大学院生、企業等で研究・開発に従事されている方々

参加費：無料

主催（申込先）：三重大学知的財産統括室

全回通して出席していただくと、より効果的です！！

ただし、第1回と第2回については、同じ講義内容のため
どちらかに出席していただければ結構です。

知的財産統括室助手 狩野幹人

Management Office for Intellectual Property
Mie University 三重大学 知的財産統括室

TEL :059-231-5495

E-mail:chizai@crc.mie-u.ac.jp

URL :http://www.crc.mie-u.ac.jp/chizai

～世界へ羽ばたく三重の知財～

付録3

Mip 特許塾

Mie intellectual property

— 特別編 —

11月28日（火）・12月12日（火） 13:30～15:00

創造開発研究センター3階 研修・会議室

講師：松吉 恭裕 氏

(名城大学 科学技術コーディネーター、元 INAX)

知財と産学連携 について熱く語る!!

お申込用紙

FAX: 059-231-5495 (三重大学知的財産統括室)

お名前		ご所属・役職	
ご連絡先	TEL		
	FAX		
	E-mail		

※E-mailでのお申込は上記の内容を狩野(kanou@crc.mie-u.ac.jp)までお送り下さい。

＜個人情報の取り扱いについて＞

本申込用紙により収集した個人情報は、「Mip特許塾・特別編」の範囲で利用させていただきます。

また、当該個人情報は必要なセキュリティ対策を講じ、厳重に管理いたします。

061101



TEL&FAX : 059-231-5495
E-mail : kanou@crc.mie-u.ac.jp
URL : <http://www.crc.mie-u.ac.jp/chizai>